

## はじめに

今日、男性の平均寿命は 79.0 歳、女性の平均寿命は 85.5 歳で世界一の長寿国になっている一方、少子化も急速に進行し、人口減少社会が到来しています。

我が国は、昭和 36 年から国民皆保険のもと、誰もが安心して医療を受けることができる医療制度を実現し、高い保険医療水準を達成してきましたが、国民医療費は増加の一途をたどり、平成 19 年度は約 34 兆円に達し、医療保険財政を圧迫しています。

こうした中、政府は、医療費の患者負担の軽減や医療保険財政の改善の観点から後発医薬品の使用を促進するため、「経済財政改革の基本方針 2007」（平成 19 年 6 月 19 日閣議決定）で、「平成 24 年度までに、後発医薬品の数量シェアを 30%（現状から倍増）以上にすること。」としました。

厚生労働省は、後発医薬品にかかる理解を向上させるため、医療機関等の医療関係者を構成員とする「後発医薬品促進のための協議会」を設置し、患者及び医療関係者が安心して後発医薬品を使用することができるよう使用促進にかかる環境整備等を検討する事業について、都道府県に委託することとしました。

広島県は、平成 20 年 9 月、後発医薬品に対する理解を深め、その適正使用の推進を図るため、学識経験者及び医療関係者等による「広島県後発医薬品使用推進協議会」を設置しました。

この協議会では、後発医薬品の適正使用の促進について、患者本位の適正な医療の提供の観点から協議を重ね、後発医薬品使用推進プログラムを策定しました。

このプログラムにより、患者及び医療関係者が安心して後発医薬品を使用できる環境が構築され、後発医薬品の円滑な導入及び使用促進につながれば幸いです。

平成 22 年 3 月

広島県後発医薬品使用推進協議会

会 長 水 平 健 治

# 目 次

## ☆ 後発医薬品使用推進プログラム

第1 趣旨	1
第2 提案内容	1
おわりに	7
後発医薬品使用推進プログラム概要	8

## ★ 後発医薬品に関するアンケート調査

第1 調査の概要	9
第2 アンケート集計結果	10
第3 まとめ	33

## ★ 参考人ヒアリング

参考人ヒアリング議事録	35
-------------	----

### 【参考資料】

参考資料1 後発医薬品に関するアンケート調査票	50
参考資料2 広島県後発医薬品使用推進協議会設置要綱	56
参考資料3 広島県後発医薬品使用推進協議会開催状況	58
参考資料4 広島県後発医薬品使用推進協議会委員名簿	58